



映像工夫館 作品展  
Images and Technology Gallery Special Exhibition

# Being Digital

ビーイング・デジタル — アニメーションとメディア  
Being Digital — Animation and Media

1999.06.25 fri. — 10.03 sun.

Tokyo Metropolitan Museum of Photography  
東京都写真美術館  
Tokyo Metropolitan Museum of Photography

## ビーイング・デジタル — アニメーションとメディア

Being Digital — Animation and Media

1999年6月25日(金) — 10月3日(日)

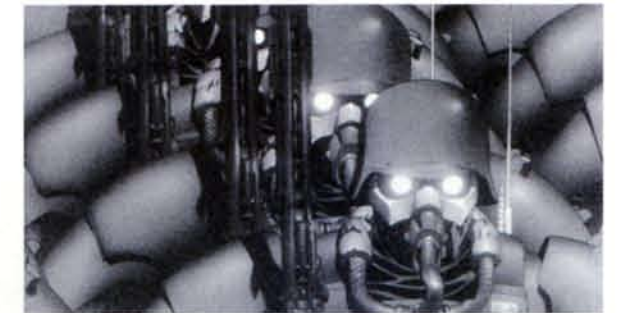
主催=東京都写真美術館 協力=日本アニメーション学会/有限会社ナインディーアーツ/株式会社ナムコ/バンダイビジュアル株式会社/株式会社プロダクション・アイジー/有限会社マッドハウス/20世紀フォックスホームエンターテイメントジャパン株式会社/株式会社トライアル/広島国際アニメーションフェスティバル組織委員会/(財)児童育成協会こどもの城

映像工夫館では、アニメーションの歴史と広がりを紹介するテーマ展「アニメーションズ—過去から未来へ」(2000年4月9日まで開催)と並行して、作品展のシリーズを開催いたします。本展「ビーイング・デジタル—アニメーションとメディア」では、アニメーション分野の中でも特にデジタル化やCGに焦点をあて、多様なメディアへの拡張や表現の可能性について考察します。

本展では、従来のセルアニメーション手法に拘泥した最後の大作とも言われる「人狼 JIN-ROH」や、デジタルアニメーションを取り入れて制作された「バンバイアハンターD」(ともに今秋以降公開予定・長編作品)の制作過程を、劇場公開に先立ち予告映像とともに紹介します。フルデジタル映像を含む「エースコンバット3 エレクトロスフィア」(新作フライトシューティングゲーム)などの作品についても対比させながら紹介します。観客が日ごろ目にするこのない原画・コンテ・背景・特殊効果などの優れた手わざにスポットをあけるとともに、アナログからデジタルへの移行と融合を体感できる機会となるでしょう。また、インスタレーション作品「若冲幻想」では、伊藤若冲の《動植綵絵》に想を得たデジタルアニメーションや近藤等則によるサウンドによって、視覚だけでなく五感を刺激する映像空間が出現します。会期後半からは、空前のヒットとなった劇場映画「タイタニック」から、実写と見事に融合し、作品としての高い完成度を持つデジタル特撮部分のメイキング映像を連続上映いたします。さらに、この分野で専門的な活動を展開している日本アニメーション学会と協力し、広島国際アニメーションフェスティバル受賞作品などの作品上映やシンポジウム等を開催します。「ジャパニメーション」として高く評価される日本のデジタルアニメーション、空間的なCGインスタレーションや映像のデジタル化を通して、拡張していくアニメーションとメディアのつながりと可能性を提示しようという試みです。

### 展示予定作品・資料

「人狼 JIN-ROH」(バンダイビジュアル株式会社・株式会社プロダクション・アイジー) オーディオビジュアルプレスキット、設定、マケット、フィギュア、セル等/「バンバイアハンターD」(アニメーション制作:マッドハウス) 予告、原画/「エースコンバット3 エレクトロスフィア」(株式会社ナムコ/製作協力:プロダクションIG)/内山昭太郎「若冲幻想」/古川タク「驚き盤」/久里洋二「キネトスコープ」/IKIF「ヘリオシネグラフ」/横尾忠則「地の鼓動(アナモルフォーズ)」/幻燈、影絵/驚き盤/キネトスコープ/キノーラ 他、映像装置コレクション  
\*会期中に小規模展示替えを行うため、時期によってご覧になれない作品がございます。予めご了承ください。



### 関連上映・講演等のお知らせ

「メイキング・オブ・タイタニック」1997年(約40分)

20世紀フォックスホームエンターテイメントジャパン株式会社

日時=8月24日(火・予定)より連続上映

会場=東京都写真美術館1階ホール・観覧無料

《日本アニメーション学会第1回大会・第1日》7月10日(土) 10:30-12:30

広島国際アニメーションフェスティバル受賞作品上映+講演「ベスト・セレクション・オブ・ヒロシマ」

講師:木下小夜子(広島国際アニメーションフェスティバルディレクター)

主催=日本アニメーション学会/広島国際アニメーションフェスティバル組織委員会/東京都写真美術館

《日本アニメーション学会第1回大会・第2日》7月11日(日) 13:00-15:00

フィルムセミナー「マクラレンのアニメ・テクニックの探究」講師:登川直樹(映画評論家/元日本大学芸術学部長)

主催=日本アニメーション学会/東京都写真美術館

協力=(財)児童育成協会こどもの城

会場(両日とも)=東京都写真美術館1階ホール・入場無料(定員90名・先着順)

\*詳細は学会事務局(東京造形大学研究事務室内 fax.0426-37-8743)宛お問合せ下さい

マルチスライドショー「ファンタスマゴリア(魔術幻燈)」再現上映

日時=会期中、毎時30分より連続上映(約15分)

会場=地下1階 映像展示室内 小劇場

学芸員によるフロア・レクチャー

日時=毎月第2日曜日午後2時-

### 同時開催中の展覧会

企画展「山を愛する写真家たち—日本山岳写真の系譜」

1999年9月7日(火) - 11月4日(日)

常設展「写真表現の軌跡 第1部 日本の写真: 遼東から1950年代まで」

1999年8月15日(日)まで

「第2部 日本の写真: 1960年代から現在まで」

1999年8月20日(金) - 10月31日(日)

©1998 BANDAIVISUAL・production I.G

©1999 NAMCO LTD., ALL RIGHTS RESERVED

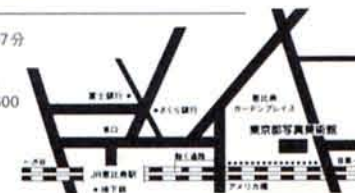
©1999 バンバイアハンターD制作委員会

交通機関=JR恵比寿駅より徒歩7分

(恵比寿ガーデンプレイス内)

お車のご来館はご遠慮下さい。

ハロー・ダイヤル (03) 3272-8600



東京都写真美術館  
Tokyo Metropolitan Museum of Photography

〒153-0062 東京都目黒区三田1-13-3  
Tel. (03) 3280-0031 Fax. (03) 3280-0033  
http://www.tokyo-photo-museum.or.jp



(上)「エースコンバット3 エレクトロスフィア」  
株式会社ナムコ 1999年  
(下)「バンバイアハンターD」キャラクター設定  
有限会社マッドハウス 1999年



(上)「人狼 JIN-ROH」  
バンダイビジュアル株式会社・株式会社プロダクション・アイジー 1998年  
(中)「若冲幻想」内山昭太郎 1998年  
(下)「ベスト・セレクション・オブ・ヒロシマ」より「ネクター」  
ジョン・ラセター&ウィリアム・リーブス 1986年

会場=地下1階映像展示室

観覧料=一般500(400)円/小・中・高校生250(200)円

都内の小・中学生、第2・第4土曜日に観覧する高校生(要証明)は、映像工夫館展(常設展も含む)のみ無料になります。

( )内は20名以上の団体料金

開館時間=10:00-18:00(木・金曜日は20:00まで)

入館は閉館の30分前まで

休館日=毎週月曜日

(休館日が祝日または振替休日の場合はその翌日)

